

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
-	学長	サイトウ シゲル 齋藤 滋 <平成31年4月>		医学博士		国立大学法人富山大学長 (平成31.4～令和5.3)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等												
(持続可能社会創成学環)												
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する 週当たり平均 日 数
1	専	教授	オニシ コウジ 大西 宏治 ＜令和4年4月＞		修士 (地理学)※		持続可能社会創成学概論※	1①	0.3	1	富山大学 学術研究部 (人文学系) 教授 (平14.5)	5日
2	専	教授	カマタ アキオ 勝間田 明男 ＜令和4年4月＞		博士 (理学)		線形代数特論 最適化問題特論	1① 1②	1 1	1 1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 教授 (令2.10)	5日
3	専	教授	カト コウジ 唐渡 広志 ＜令和4年4月＞		博士 (経済学)		計量経済学特論Ⅰ 計量経済学特論Ⅱ 空間統計特論Ⅱ※ 社会データサイエンス特論演習B 社会データサイエンス特別演習Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅱ 社会データサイエンス特別研究Ⅰ 社会データサイエンス特別研究Ⅱ	1① 1② 1④ 1③ 1通 2通 1通 2通	1 1 0.5 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 教授 (平14.4)	5日
4	専	教授	クボタ ヨシアキ 久保田 善明 ＜令和4年4月＞		博士 (工学)		持続可能社会創成学概論※	1①	0.1	1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 教授 (平28.10)	5日
5	専	教授	クミタ ヒデキ 倉光 英樹 ＜令和4年4月＞		博士(地球環 境科学)		高低差4000mの共生社会実習※ サステナビリティ環境科学 ※ 文化の多様性と持続可能社会 ※ サステナビリティ環境理学基礎※ 水環境計測特論Ⅰ 水環境計測特論Ⅲ グローバルSDGs海外実践実習 グローバルSDGs海外英語実習 短期SDGsインターンシップ 環境化学計測セミナーⅠ 環境化学計測セミナーⅡ 水処理化学セミナーⅠ 水処理化学セミナーⅡ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1②・2② 1③ 1② 1① 1①・2① 1③・2③ 1②・2② 1②・2② 1・2通 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④ 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.1 0.2 0.4 0.2 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1	富山大学 学術研究部 (理学系) 教授 (平16.10)	5日
6	専	教授	シバヤナキ トシヤ 柴柳 敏哉 ＜令和4年4月＞		工学博士		持続可能社会創成学概論※	1①	0.1	1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 教授 (平24.3)	5日
7	専	教授	チウケイ 張 勁 ＜令和4年4月＞		博士 (理学)		科学技術と持続可能社会 ※ 持続可能社会創成学概論※ 高低差4000mの共生社会実習※ 文化の多様性と持続可能社会 ※ サステナビリティ環境理学基礎※ 化学海洋学 グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ 化学海洋学セミナーⅠ 化学海洋学セミナーⅡ 水圏化学セミナーⅠ 水圏化学セミナーⅡ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1①・1③ 1① 1②・2② 1② 1① 1③・2③ 1②・2② 1・2通 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④ 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.3 0.1 0.1 0.4 0.2 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 1	富山大学 学術研究部 (理学系) 教授 (平10.4)	5日
8	専	教授	ナカムラ カズユキ 中村 和之 ＜令和4年4月＞		修士 (経済学)		大学院生のためのキャリア形成※ 財政学特論Ⅰ 財政学特論Ⅱ 財政学セミナーⅠ 財政学セミナーⅡ 公共経済学セミナーⅠ 公共経済学セミナーⅡ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1①・1③ 1①・2① 1②・2② 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④ 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.8 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 教授 (平6.4)	5日
9	専	教授	ナカムラ(カト) マユミ 中村(唐渡) 真由美 ＜令和4年4月＞		博士 (社会学)		社会調査法特論Ⅰ 社会調査法特論Ⅱ 社会データサイエンス特別演習Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅱ 社会データサイエンス特別研究Ⅰ 社会データサイエンス特別研究Ⅱ	1① 1② 1通 2通 1通 2通	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 教授 (平21.12)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
10	専	教授	ホリ ユウジ 堀 祐治 <令和4年4月>		博士 (工学)		都市・建築環境特論Ⅰ 都市・建築設備特論Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅱ 社会データサイエンス特別研究Ⅰ 社会データサイエンス特別研究Ⅱ	1③ 1③ 1通 2通 1通 2通	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 教授 (平18.4)	5日
11	専	教授	ホリエ ヒロオ 堀江 典生 <令和4年4月>		修士 (経済学)		持続可能社会創成学概論※ 高低差4000mの共生社会実習※ サステナビリティ国際政治経済学※ 文化の多様性と持続可能社会※ サステナビリティ経済学基礎※ 移民研究特論 境界研究特論 グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ 移民研究ゼミナールⅠ 移民研究ゼミナールⅡ 境界研究ゼミナールⅠ 境界研究ゼミナールⅡ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1① 1②・2② 1④ 1② 1② 1①・2① 1②・2② 1②・2② 1・2通 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④ 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.1 0.3 0.1 0.6 0.4 1 1 2 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2	1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 教授 (平11.2)	5日
12	専	教授	ホリタ ユウコウ 堀田 裕弘 <令和4年4月>		博士 (工学)		サイバーフィジカルシステム特論 情報センシング特論 時系列解析特論 社会データサイエンス特論演習A 社会データサイエンス特別演習Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅱ 社会データサイエンス特別研究Ⅰ 社会データサイエンス特別研究Ⅱ	1② 1① 1② 1③ 1通 2通 1通 2通	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 教授 (平5.10)	5日
13	専	教授	マ ジュン 馬 駿 <令和4年4月>		博士 (経済学)		高低差4000mの共生社会実習※ サステナビリティ国際政治経済学※ サステナビリティ経済学基礎※ 経営学特論Ⅰ 経営学特論Ⅱ 文化の多様性と持続可能社会※ サステナビリティデータ解析・GIS演習※ グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ 組織と人材のマネジメントゼミナールⅠ 組織と人材のマネジメントゼミナールⅡ 人材開発政策ゼミナールⅠ 人材開発政策ゼミナールⅡ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1②・2② 1④ 1② 1① 1② 1③ 1③ 1②・2② 1・2通 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④ 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.1 0.3 0.3 1 1 0.6 0.4 2 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2	1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 教授 (平10.4)	5日
14	専	教授	モヴシユク オレクサン ダー <令和4年4月>		博士 (経済学)		データサイエンス特論※ 応用計量経済学特論Ⅰ 応用計量経済学特論Ⅱ 社会データサイエンス特別演習Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅱ 社会データサイエンス特別研究Ⅰ 社会データサイエンス特別研究Ⅱ	1①・1③ 1① 1② 1通 2通 1通 2通	0.4 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 教授 (平16.4)	5日
15	専	教授	ヨヤマカズノリ 横山 一憲 <令和4年4月>		学術博士		オペレーションズ・リサーチ特論Ⅰ オペレーションズ・リサーチ特論Ⅱ	1③ 1④	1 1	1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 教授 (平11.4)	5日
16	専	教授	ロンシーヤン 龍 世祥 <令和4年4月>		博士 (学術)		科学技術と持続可能社会※ 持続可能社会創成学概論※ サステナビリティ経済学基礎※ 環境産業特論Ⅰ 環境産業特論Ⅱ 環境産業ゼミナールⅠ 環境産業ゼミナールⅡ 環境経済学ゼミナールⅠ 環境経済学ゼミナールⅡ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1①・1③ 1① 1② 1①・2① 1②・2② 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④ 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.2 0.1 0.3 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 教授 (平16.4)	5日
17	専	教授	ワタベ トオル 渡邊 了 <令和4年4月>		理学博士		アントレプレナーシップ論 インターンシップ	1② 1②	1 1	1 1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 教授 (平6.4)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する 週当たり平均 日数
18	専	教授	フダ ナオヤ 和田 直也 <令和4年4月>		博士(環境科 学)		科学技術と持続可能社会 ※ 持続可能社会創成学概論 ※ 高低差4000mの共生社会実習※ サステナビリティ環境科学 ※ 文化の多様性と持続可能社会 ※ サステナビリティ環境理学基礎※ サステナビリティデータ解析・GIS演習※ 保全生物学特論 植物生態学特論 グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ 植物生態学ゼミナール 森林生態管理学ゼミナール 高山生態学ゼミナール 保全生物学ゼミナール 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1①・1③ 1① 1②・2② 1③ 1② 1① 1③ 1③・2③ 1④・2④ 1②・2② 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④ 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.3 0.1 0.1 0.1 0.4 0.4 0.2 1 1 2 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (理学系) 教授 (平7.8)	5日
19	専	准教授	イケダ ジョウスケ 池田 文祐 <令和4年4月>		博士(国際公 共政策)		科学技術と持続可能社会 ※ 高低差4000mの共生社会実習※ サステナビリティ国際政治経済学 ※ 文化の多様性と持続可能社会 ※ グローバルゼーション特論Ⅰ グローバルゼーション特論Ⅱ グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ 国際政治学ゼミナール グローバル政治経済学ゼミナール 地球市民社会ゼミナール グローバルゼーションゼミナール 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1①・1③ 1②・2② 1④ 1② 1③・2③ 1④・2④ 1②・2② 1・2通 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④ 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.3 0.1 0.3 0.6 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	富山大学 学術研究部 (教育学系) 准教授 (平26.4)	5日
20	専	准教授	イノ ヒロ 猪井 博登 <令和4年4月>		博士 (工学)		空間統計特論Ⅱ※ 持続可能な社会に資する交通特論 社会データサイエンス特別演習Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅱ 社会データサイエンス特別研究Ⅰ 社会データサイエンス特別研究Ⅱ	1④ 1④ 1通 2通 1通 2通	0.5 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 准教授 (平30.4)	5日
21	専	准教授	イノグチ ムネナリ 井ノ口 宗成 <令和4年4月>		博士 (情報学)		社会データサイエンス特論演習A 自然災害学特論※ 災害情報学特論 社会データサイエンス特別演習Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅱ 社会データサイエンス特別研究Ⅰ 社会データサイエンス特別研究Ⅱ	1③ 1③ 1④ 1通 2通 1通 2通	1 0.5 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 准教授 (平30.4)	4日
22	専	准教授	エノモト カツナリ 榎本 勝成 <令和4年4月>		博士 (理学)		サステナビリティ環境科学 ※ 文化の多様性と持続可能社会 ※ サステナビリティ環境理学基礎※ サステナビリティ物理学特論: エネルギーと計 測技術 グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ 環境物理学ゼミナールⅠ 環境物理学ゼミナールⅡ 量子エレクトロニクスゼミナールⅠ 量子エレクトロニクスゼミナールⅡ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1③ 1② 1① 1③・2③ 1②・2② 1・2通 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④ 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.1 0.4 0.2 1 2 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (理学系) 准教授 (平19.4)	5日
23	専	准教授	コヤマ サトミ 神山 智美 <令和4年4月>		修士(地域科 学)		持続可能社会創成学概論※ 高低差4000mの共生社会実習※ サステナビリティ国際政治経済学※ 文化の多様性と持続可能社会※ 持続可能性・政治・法律 サステナビリティ法政策学 グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ 環境法ゼミナール 国際環境法ゼミナール 環境政策学ゼミナール 産業法・特許制度ゼミナール 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1① 1②・2② 1④ 1② 1①・2① 1②・2② 1②・2② 1・2通 1③・2③ 1④・2④ 1①・2① 1②・2② 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.1 0.1 0.3 0.4 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 准教授 (平28.4)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就事する週当たり平均日数
24	専	准教授	ﾀｲﾝ ﾚｲｼﾞ 立石 良 <令和4年4月>		博士(理学)		空間統計特論Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅱ 社会データサイエンス特別研究Ⅰ 社会データサイエンス特別研究Ⅱ	1③ 1通 2通 1通 2通	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 准教授 (平30.4)	5日
25	専	准教授	ﾂｸﾞ ﾂﾄﾓ 土田 努 <令和4年4月>		博士(学術)		サステナビリティ環境科学 ※ 文化の多様性と持続可能社会 ※ 総合病害虫管理学 グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ 共生機能科学ゼミナールⅠ 共生機能科学ゼミナールⅡ 総合病害虫管理学ゼミナールⅠ 総合病害虫管理学ゼミナールⅡ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1③ 1② 1③・2③ 1②・2② 1・2通 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④ 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.1 0.4 1 2 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 4 4 4 4 2 2 2	富山大学 学術研究部 (理学系) 准教授 (平成23.3)	5日
26	専	准教授	ﾊﾙｷ ﾀｶｽﾞｷ 春木 孝之 <令和4年4月>		博士(工学)		データサイエンス特論※ 情報科学特論※ 数値シミュレーション特論 社会データサイエンス特別演習Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅱ 社会データサイエンス特別研究Ⅰ 社会データサイエンス特別研究Ⅱ	1①・1③ 1① 1③ 1通 2通 1通 2通	0.1 0.5 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 准教授 (平21.4)	5日
27	専	准教授	ﾈﾘｶﾞ ﾍﾞｲｼ 堀川 恵司 <令和4年4月>		博士(地球環境科学)		高低差4000mの共生社会実習※ サステナビリティ環境科学 ※ 文化の多様性と持続可能社会 ※ サステナビリティデータ解析・GIS演習※ 気候変動解析学 グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ 気候変動解析学ゼミナールⅠ 気候変動解析学ゼミナールⅡ 同位体地球化学ゼミナールⅠ 同位体地球化学ゼミナールⅡ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅰ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅱ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅲ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅳ 先端研究トラックサステナビリティ先端研究Ⅴ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅰ 実践研究トラックサステナビリティ実践研究Ⅱ	1②・2② 1③ 1② 1③ 1③・2③ 1②・2② 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④ 1①・1②・1③・1④ 1②・1③・1④・2① 1③・1④・2①・2② 1④・2①・2②・2③ 2②・2④ 1①・1③ 2②・2④	0.1 0.1 0.4 0.4 1 2 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 4 4 4 4 2 2 2	富山大学 学術研究部 (理学系) 准教授 (平22.11)	5日
28	専	准教授	ﾔｽｴ ﾍﾞﾝｲﾁ 安江 健一 <令和4年4月>		博士(理学)		デザイン思考 社会データサイエンス特別演習Ⅰ 社会データサイエンス特別演習Ⅱ 社会データサイエンス特別研究Ⅰ 社会データサイエンス特別研究Ⅱ	1① 1通 2通 1通 2通	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 准教授 (平30.4)	5日
29	専	准教授	ｺｼｶﾞ(ﾈｶﾑ) ﾄﾓｺ 吉川(仲村) 朋子 <令和4年4月>		博士(理学)		文化の多様性と持続可能社会 ※ アカデミックライティング・コミュニケーション特論 グローバルSDGs海外実践実習 グローバルSDGs海外英語実習 短期SDGsインターンシップ	1② 1④・2④ 1②・2② 1②・2② 1・2通	0.4 1 1 1 1	1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (教育研究推進系) 准教授 (令2.4)	5日
30	専	講師	ﾊﾞｸ ﾜﾝｷﾞｻﾝ 朴 銀鏡 PARK Eun-Kyung <令和4年4月>		Ph. D.(高エネルギー物理学)		文化の多様性と持続可能社会 ※ アカデミックライティング・コミュニケーション特論 グローバルSDGs海外実践実習 グローバルSDGs海外英語実習 短期SDGsインターンシップ	1② 1④・2④ 1②・2② 1②・2② 1・2通	0.4 1 1 1 1	1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (教育研究推進系) 講師 (令2.4)	5日
31	専	講師	ﾔﾏﾓﾄ ﾏｻﾕｷ 山本 将之 <令和4年4月>		博士(農学)		サステナビリティ環境科学 ※ 文化の多様性と持続可能社会 ※ 植物生産学特論 グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ 作物遺伝学ゼミナールⅠ 作物遺伝学ゼミナールⅡ 植物分子遺伝学ゼミナールⅠ 植物分子遺伝学ゼミナールⅡ	1③ 1② 1②・2② 1②・2② 1・2通 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④	0.1 0.4 1 2 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (理学系) 講師 (平19.6)	5日
32	専	助教	ｻｻﾞ ﾏｽﾄ 佐澤 和人 <令和4年4月>		博士(理学)		サステナビリティ環境科学 ※ 文化の多様性と持続可能社会 ※ 水環境計測特論Ⅱ 水環境計測特論Ⅳ グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ 水環境計測ゼミナールⅠ 水環境計測ゼミナールⅡ 土壌環境計測ゼミナールⅠ 土壌環境計測ゼミナールⅡ	1③ 1② 1②・2② 1④・2④ 1②・2② 1・2通 1①・2① 1②・2② 1③・2③ 1④・2④	0.1 0.4 1 2 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (理学系) 助教 (平28.12)	5日
33	専	助教	ｼﾝｼﾙ ﾏﾞｰﾏﾝ Shishir Sharmin <令和4年4月>		博士(環境科学)		科学技術と持続可能社会※ 文化の多様性と持続可能社会※ サステナビリティデータ解析・GIS演習※ グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ	1①・1③ 1② 1③ 1②・2② 1・2通	0.1 0.4 0.2 2 1	2 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 助教 (令3.4)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
34	専	助教	カシマ 効川 鹿見島 涉悟 <令和4年4月>		博士 (理学)		サステナビリティ環境科学 ※ 文化の多様性と持続可能社会 ※ 火山地震化学 グローバルSDGs海外実践実習 短期SDGsインターンシップ	1③ 1② 1③・2③ 1②・2② 1・2通	0.1 0.4 1 2 1	1 1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (理学系) 特命助教 (令2.8)	5日
35	兼任	教授	タバタ トシヒデ 田端 俊英 <令和4年4月>		博士 (医学)		英語論文作成 I 英語論文作成 II 知的財産法※	1①・1③ 1②・1④ 1②・1④	0.2 0.2 0.2	2 2 2	富山大学 学術研究部 (工学系) 教授 (平20.4)	
36	兼任	教授	アキツキ ユウキ 秋月 有紀 <令和4年4月>		博士 (工学)		都市・建築環境特論 II 都市・建築設備特論 II	1④ 1④	1 1	1 1	富山大学 学術研究部 (教育学系) 教授 (平19.4)	
37	兼任	教授	イナデラ ヒデクニ 稲寺 秀邦 <令和4年4月>		博士 (医学)		科学技術と持続可能社会※	1①・1③	0.2	2	富山大学 学術研究部 (医学系) 教授 (平15.5)	
38	兼任	教授	ウエハラ ユウシ 上原 雄史 <令和4年4月>		修士 (工学)		科学技術と持続可能社会※	1①・1③	0.2	2	富山大学 学術研究部 (芸術文化学系) 教授 (平27.4)	
39	兼任	教授	ウチダ カズミ 内田 和美 <令和4年4月>		芸術学士		研究者としてのコミュニケーション: 基礎と応用 ※ アート・デザイン思考※	1② 1②・1④	0.1 0.2	1 2	富山大学 学術研究部 (芸術文化学系) 教授 (平25.4)	
40	兼任	教授	シライシ シュンケ 白石 俊輔 <令和4年4月>		博士(数理学)		数理計画法特論 I 数理計画法特論 II	1③ 1④	1 1	1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 教授 (平2.4)	
41	兼任	教授	カヤマ リュウタロウ 高山 龍太郎 <令和4年4月>		修士 (文学)		地域社会学特論 I 地域社会学特論 II	1① 1②	1 1	1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 教授 (平11.4)	
42	兼任	教授	トヨカ ナオキ 豊岡 尚樹 <令和4年4月>		薬学博士		研究倫理※ データサイエンス特論※	1①・1③ 1①・1③	1.4 0.1	2 1	富山大学 学術研究部 (工学系) 教授 (平1.4)	
43	兼任	教授	ハカマタ ユウコ 袴田 優子 <令和4年4月>		博士 (教育学)		研究者としてのコミュニケーション: 基礎と応用 ※	1②	0.1	1	富山大学 学術研究部 (医学系) 教授 (令3.4)	
44	兼任	教授	フジタ ヤスヒロ 藤田 安啓 <令和4年4月>		学術博士		データサイエンス特論※	1①・1③	0.1	1	富山大学 学術研究部 (理学系) 教授 (昭63.4)	
45	兼任	教授	ホリ エツロウ 堀 悦郎 <令和4年4月>		博士 (医学)		研究者としてのコミュニケーション: 基礎と応用 ※	1②	0.3	1	富山大学 学術研究部 (医学系) 教授 (平11.4)	
46	兼任	教授	ホンマ テツシ 本間 哲志 <令和4年4月>		農学修士		金融の計量経済分析特論 I 金融の計量経済分析特論 II	1③ 1④	1 1	1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 教授 (平13.4)	
47	兼任	教授	ミヤジマ ミツシ 宮島 光志 <令和4年4月>		文学修士		研究倫理※	1①・1③	0.2	2	富山大学 学術研究部 (薬学・和漢系) 教授 (平26.4)	
48	兼任	教授	ヤスナガ カスアキ 安永 数明 <令和4年4月>		博士 (理学)		自然災害学特論※	1③	0.5	1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 教授 (平24.10)	
49	兼任	教授	ヤツツカ ミキ 八塚 美樹 <令和4年4月>		修士 (看護学)		研究者としてのコミュニケーション: 基礎と応用 ※	1②	0.1	1	富山大学 学術研究部 (医学系) 教授 (平12.4)	
50	兼任	教授	ヤマザキケイコ 山崎けい子 <令和4年4月>		Master of Science in Education (M.S.Ed.) degree.(米国)		研究者としてのコミュニケーション: 基礎と応用 ※	1②	0.1	1	富山大学 学術研究部 (人文科学系) 教授 (平10.10)	

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
51	兼担	教授	チュウジョウ ダイスケ 中條 大輔 <令和4年4月>		博士(医学)		データサイエンス特論※	1①・1③	0.1	1	富山大学 学術研究部 (医学系) 特命教授 (平31.3)	
52	兼担	准教授	アリタ ユキオ 有田 行男 <令和4年4月>		修士(芸術工学)		アート・デザイン思考※	1②・1④	0.6	2	富山大学 学術研究部 (芸術文化学系) 准教授 (平26.4)	
53	兼担	准教授	イワモト マナブ 岩本 学 <令和4年4月>		修士(法学)		国際私法特論	1③・2③	1	1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 准教授 (平23.12)	
54	兼担	准教授	オキノ コウジ 沖野 浩二 <令和4年4月>		修士(工学)		研究倫理※	1①・1③	0.2	2	富山大学 学術研究部 (教育研究推進系) 准教授 (平17.10)	
55	兼担	准教授	タカヤナギ(ナカツカ)ユリコ 高柳(中塚)百合子 <令和4年4月>		博士(工学)		都市・地域計画特論	1③	1	1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 准教授 (平30.4)	
56	兼担	准教授	ノダ ヒデタカ 野田 秀孝 <令和4年4月>		修士(福祉マネジメント)		地域共生社会特論	1②	1	1	富山大学 学術研究部 (教育学系) 准教授 (平21.4)	
57	兼担	准教授	ハマダ アツシ 濱田 篤 <令和4年4月>		博士(理学)		確率過程特論	1③	1	1	富山大学 学術研究部 (都市デザイン学系) 准教授 (平成30.4)	
58	兼担	准教授	ミサワ タダノブ 参沢 匡将 <令和4年4月>		博士(工学)		データサイエンス特論※ 情報科学特論※ 機械学習特論Ⅰ 機械学習特論Ⅱ	1①・1③ 1① 1③ 1④	0.1 0.5 1 1	1 1 1 1	富山大学 学術研究部 (工学系) 准教授 (平21.4)	
59	兼担	准教授	ミヤギ シン 宮城 信 <令和4年4月>		博士(言語学)		テキストマイニング特論	1④	1	1	富山大学 学術研究部 (教育学系) 准教授 (平25.10)	
60	兼担	准教授	ワカハヤシ タカヤス 若林 文靖 <令和4年4月>		経済学修士		現代経済理論特論Ⅰ 現代経済理論特論Ⅱ	1① 1②	1 1	1 1	富山大学 学術研究部 (社会科学系) 准教授 (平9.4)	
61	兼担	准教授	オク マキト 奥 牧人 <令和4年4月>		博士(情報理工学)		データサイエンス特論※ 数理統計学特論Ⅰ 数理統計学特論Ⅱ	1①・1③ 1① 1②	0.1 1 1	1 1 1	富山大学 学術研究部 (薬学・和漢系) 特命准教授 (平29.10)	
62	兼担	准教授	オヤマ マコト 尾山 真 <令和4年4月>		修士(経営学)		研究者としてのコミュニケーション: 基礎と応用※ 大学院生のためのキャリア形成※	1② 1①・1③	0.3 1.8	1 2	富山大学 学術研究部 (教育研究推進系) 特命准教授 (平28.1)	
63	兼担	講師	オカモト トモヒサ 岡本 知久 <令和4年4月>		修士(芸術工学)		アート・デザイン思考※	1②・1④	0.2	2	富山大学 学術研究部 (芸術文化学系) 講師 (平30.4)	
64	兼担	講師	ナガタ ケンジロウ 長田 堅二郎 <令和4年4月>		修士(美術)		アート・デザイン思考※	1②・1④	0.4	2	富山大学 学術研究部 (芸術文化学系) 講師 (平30.9)	
65	兼担	講師	マンダ アイ 松田 愛 <令和4年4月>		文学修士		アート・デザイン思考※	1②・1④	0.4	2	富山大学 学術研究部 (芸術文化学系) 講師 (平25.4)	
66	兼担	准教授	ナガオカ リョウ 長岡 亮 <令和4年4月>		博士(医工学)		データサイエンス特論※	1①・1③	0.1	1	富山大学 学術研究部 (工学系) 准教授 (平30.2)	
67	兼担	講師	ヤブタニ ユウスケ 数谷 祐介 <令和4年4月>		博士(デザイン学)		アート・デザイン思考※	1②・1④	0.2	2	富山大学 学術研究部 (芸術文化学系) 講師 (平30.4)	

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する 週当たり平均 日数
68	兼任	講師	アサカアキヒコ 赤坂 彰彦 ＜令和4年4月＞		修士 (工学)		知的財産法※	1②・1④	0.8	2	大谷特許事務所(平 12.2)	
69	兼任	講師	オオタニカイチ 大谷 嘉一 ＜令和4年4月＞		工学士		知的財産法※	1②・1④	1	2	富士フイルム富山化 学株式会社 (平13.4)	
70	兼任	講師	キシモト アツオ 岸本 充生 ＜令和4年4月＞		博士 (経済学)		科学技術と持続可能社会※	1①・1③	0.2	2	大阪大学 社会技術共創研究セ ンター 教授(平20.4)	
71	兼任	講師	ナカムラマサキ 中村 征樹 ＜令和4年4月＞		博士 (学術)		研究倫理※	1①・1③	0.2	2	大阪大学 全学教育推進機構 准教授 (平19.10)	
72	兼任	講師	ヒラカワ ヒデユキ 平川 秀幸 ＜令和4年4月＞		博士 (学術)		科学技術と持続可能社会※	1①・1③	0.2	2	大阪大学 COデザインセンター 教授(平18.4)	
73	兼任	講師	ヤマサキ トシナリ 山崎 登志成 ＜令和4年4月＞		工学博士		英語論文作成Ⅰ 英語論文作成Ⅱ	1①・1③ 1②・1④	1.8 1.8	2 2	富山大学 非常勤講師 (平30.4)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校に於ける専任職員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出
を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	9人	6人	人	人	15人	
	修 士	人	人	人	2人	人	1人	人	3人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	8人	2人	人	人	人	10人	
	修 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	1人	1人	人	人	人	2人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	3人	人	人	人	人	人	3人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	3人	9人	12人	6人	人	人	30人	
	修 士	人	人	人	3人	人	1人	人	4人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	